



◆ 顧問・関与先様各位 「ろーどニュース」5月号を配信いたします。今月もよろしくお願い申し上げます。

2019富士山ビジネス合宿～今こそ、自律型リーダーにステップアップ～

2019富士山ビジネス合宿の参加者を募集しています。
令和元年を迎えました。この節目に自律した自分を目指し、その第一歩を踏み出しませんか。
人の価値観は量から質へと多様化し、豊かに生きる時代から自分らしく生きる時代へと確実に移行しています。そんな中、あらゆる組織において、新たな価値づくりに挑み、組織と共に成長できる自律型リーダーが求められています。
本事業は、入社3年～5年目の社員様をメインターゲットとし、富士山開山日にあわせて、富士山子どもの国で1泊2日で合宿を行うという事業です。「自律型リーダー」となる必要性を共有。そのために必要となる能力を分解し、鍛え方を理解することを目的としています。そこでの学びを2か月間（7/11～9/9）現場で実践し、閉山日である9/10のフォローアップ研修にて「実践できたこと・実践できなかったこと」を仲間とシェアし、どうしたら実践できるかをワークすることで、定着化を目指す内容となっています。

【詳細・昨年度の様子はこちらをご覧ください】 <https://office-road.jp/news/1784/>



第8回

今月の「働くみんなのおしゃべりナイト」

毎月第一水曜日に「遊び、学び、つながる。」をテーマに、フジノヤマカフェ (<http://fujinoyamacafe.com/>) にて、若手ビジネスマンが集まるイベントを開催しています。
御好評を頂き、目標である50回に向けて邁進中です！



◇ゲストスピーカー

山本 安寿紗（やまもと あずさ）さん
富士カラーガード隊 隊長 [富士市役所勤務]

【お話のポイント】

- ・入隊の動機や経緯。
- ・カラーガード隊の活動内容や魅力。
- ・グループからチームへと変革を目指して実行した取組について。
- ・大人の部活は人生を彩り楽しくする。



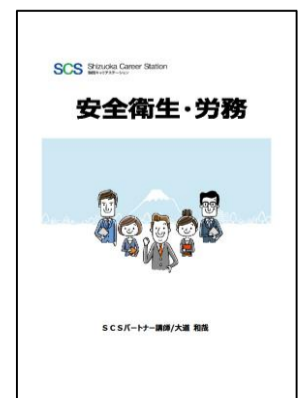
おしゃべりナイトでは、参加者が安心して楽しく語り合える場づくりに努めています。次回は6/5（水）です。ご興味のある方、お気軽にお問い合わせください。 <https://office-road.jp/inquiry/>

企業合同新入社員研修に登壇中

4月から静岡キャリアステーション様主催の企業合同新入社員研修のパートナー講師として登壇しています。新たに社会人をスタートされた皆様と、じっくりと学び合う機会を頂けたことに感謝です。役割を通して、少しでも新入社員の皆様を応援できればと思います。

【担当講座一覧】

- （1）会社基礎知識講座
 - ・社会人としての心構え
 - ・会社の組織形態
 - ・コンプライアンス、CSR
- （2）コミュニケーション講座
 - ・聞く力・話す力を磨く
 - ・報連相上手になる
 - ・成果を上げる営業マンとは
- （3）安全衛生・労務講座
 - ・5S活動の意義
 - ・メンタルヘルスへの対応
 - ・組織や会社のルール
- （4）タイムマネジメント講座
 - ・「重要度」と「緊急度」
 - ・時間の性質
 - ・自分のワークスタイルを見直す



第1回FUJI CIVICPRIDE 3776 挑戦者募集中！/一般社団法人F-design

私が在籍する一般社団法人F-designが主催する新事業をご紹介します！
 本事業は株式会社田子の月様の富士山アタック隊が母体となっています。
 田子の月様では、身近な日本一に挑戦し、山頂からの故郷の景色や登頂までの苦労を仲間と共有しようと10年間事業を継続されてきました。
 今年からは一般社団法人F-designの主催とし、一般参加者を受け入れます。
 対象は、本趣旨に賛同する富士を愛する39歳までの方（一般参加者は15名）です。
 30名でチームを編成し「全員で富士山登頂」を合言葉とし、1泊2日での登頂を目指します。



富士山は「見るもの」という時代は終わりました。
 令和からは「富士山は自ら登り感じるもの」という先人たちのCIVIC PRIDEを取り戻します。
 ぜひ、今年の夏は共に3776を目指しましょう！

【詳細はこちらをご覧ください】 <https://f-design.or.jp/>



今月のオススメの1冊

『労働法のしくみと仕事わかる本』
 著者/向井 蘭 発行/日本実業出版社



とにかくわかりやすいです！
 この本を読み、流行言のように使われている「働き方改革」や「ダイバーシティ」について、以下のように整理することができました。

働き方改革の国の主たる目的は国力の維持。男性現役世代の減少は明らかであり、これからの日本の労働社会は非正規雇用・女性・パートタイマー・高齢者・外国人等、様々な方の労働力を求めざるを得ない。そのような背景から性別、年齢、人種などさまざまな違いを持った人材がお互いに尊重し合って働ける環境を整備すること。つまりダイバーシティが重要視されてきている、と理解しました。
 昨年、向井弁護士の講義を受講し、ご挨拶する機会に恵まれました。ロジカルでありながら人間味溢れる人柄が魅力的でした。

近々お子様が生まれる男性社員様はいますか？

国では、男性の育児休業取得率を2020年までに13%とする目標が掲げられており、厚生労働省では男性の育児休暇取得を推進しています。現在は5.14%（2017年度）です。

男性社員様が、お子様が生まれてから8週間以内に5日間の育児休業（無給または有給）を取得する場合、両立支援の助成金が支給されます。会社様も社員様も嬉しい助成金です。

【参考】

- 1人目の育児休業者 57万円（72万円）
 - 2人目の育児休業者 14.25万円（18万円）
- （ ）は生産性要件に該当する企業の場合



お気軽にご相談ください。受給手順のご案内をいたします。

<https://office-road.jp/inquiry/>

ろーどの眩き/期限があることで命は輝く

昨年6月より参画させて頂いた株式会社キャリアドライブ様の保育園開園プロジェクトが完了し、4月2日に無事入園式を開催することができました。ここからが、ふじさんBu-Bu保育園のはじまりとなりますが、10か月という限られた時間の中で紆余曲折がありながらも、計画通りに保育理念の策定、園舎の新設、保育士・調理師の採用、園児の募集、ウェブサイトの開設、就業規則の策定等のミッションをチームで完遂できたことに素直に喜びと感謝の気持ちを抱いております。

今後は顧問社会保険労務士として、スタッフの皆様が働きやすい職場づくりのサポートを担ってまいります。令和元年にスタートした志ある保育園です。ぜひ一度、ウェブサイトをご覧ください。 <https://fujisan-bu-bu.jp/>



この10か月という時間は充実した時間でした。最近はこの「期限があることの意味」を痛感しています。仕事には必ず期限があります。その期限の中でベストな手段を模索し、それに向けて最善を尽くす。期限があるからこそ、人は覚悟を決めて努力することができるのだと思います。そして、そのハードルは高ければ高いほど、命を燃やすことができます。例えば、東京2020オリンピック・パラリンピックに臨むアスリートの皆さんは、常人離れしたトレーニングを積み、日々命を燃やして準備しています。同じ人間が精一杯に命を輝かせている姿は人に感動を与えます。期限があるというのは厳しいように思いますが、最近では命を輝かせるために不可欠なことであると考えています。

